

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成25年7月4日(2013.7.4)

【公開番号】特開2012-135657(P2012-135657A)

【公開日】平成24年7月19日(2012.7.19)

【年通号数】公開・登録公報2012-028

【出願番号】特願2012-93492(P2012-93492)

【国際特許分類】

A 47 L 9/10 (2006.01)

A 47 L 9/16 (2006.01)

【F I】

A 47 L 9/10 D

A 47 L 9/16

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月15日(2013.5.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

吸引風を生成するための送風機と、

前記送風機を収容する本体部と、

前記吸引風に含まれる塵埃を分離する分離部と、

前記分離部を出る吸引風に含まれる塵埃を捕集するためのフィルタと、

前記フィルタの前記吸引風の上流側に付着した塵埃を離脱させるためのフィルタ除塵機構と、

前記分離部にて分離された塵埃を収容し、下端が開口された分離収容部と、

前記フィルタ除塵機構にて除塵された塵埃を前記分離収容部とは区分して収容し、下端が開口された除塵収容部と、

前記フィルタ、分離収容部および除塵収容部を一体化し、前記本体部に対して着脱可能に設けられた取出し部を備え、

前記取出し部は、当該取出し部の下端全体を覆い前記分離収容部および除塵収容部の各開口を閉鎖してなる開閉可能な蓋部を有し、前記本体部から取出し、前記蓋部を開放することで前記分離収容部および除塵収容部に集塵された塵埃を排出可能にしたことを特徴とする電気掃除機。

【請求項2】

前記蓋部を閉鎖状態にする係止部を備え、

前記係止部を解除することで、前記分離収容部および塵埃収容部に収容されたそれぞれの塵埃をともに排出可能にした請求項1記載の電気掃除機。

【請求項3】

前記取出し部は、前記本体部に対し上方向に取出し可能に設けられている請求項1または2に記載の電気掃除機。

【請求項4】

前記分離部は、吸引風に含まれる塵埃をサイクロン分離してなるサイクロン分離部である請求項1～3に記載の電気掃除機。